

「6 ドーピングとスポーツ理論」

令和 年 月 日 (曜日) 校時
() 年 () 組 () 番
氏名 ()

1. ドーピングとスポーツ

ドーピングとは、「スポーツにおいて () されている物質や方法によって
() を高め、意図的に自分だけが () に立ち、() を
得ようとする行為」

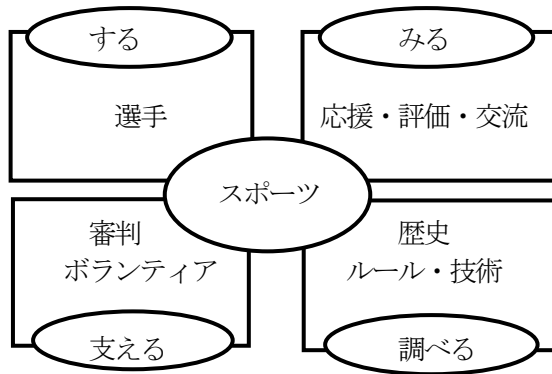
※ 選手の () を損ねる、() に反する卑劣な行為

- ①採取した尿や血液に () が存在すること
- ② () ・ () の使用または使用を企てること
- ③ () を拒否または避けること
- ④ () を妨害または妨害しようとする事
- ⑤ () 関連の義務を果たさないこと
- ⑥正当な理由なく () ・ () を持っていること
- ⑦アスリートに対して () ・ () を使用または使用を企てること。

(日本アンチ・ドーピング機構ホームページより)

違反の手口の巧妙化	⇒	アンチ・ドーピング運動
() ドーピング		1999年 () の設立
() ドーピング		2001年 () の設立
() のすり替え		2005年 ()
() の開発		ドーピング防止に関する国際規約の採択

2 求められるスポーツ倫理



それぞれの立場で求められるスポーツ倫理について書いてみよう。

「する側」の倫理

「みる側」の倫理

「支える側」の倫理

※（ ）はスポーツそのものを破壊！！

【考えてみよう】

◎ドーピングがなぜ許されないのか考えてみよう。

◎マラソンの厚底シューズの規制が行われましたが、そのことについてあなたはどのように考えますか。